

当日配付用

国際安全保障学会

第8回定例研究会

2016年4月9日（土曜日） 12時50分～17時45分

青山学院大学（青山キャンパス）

総研ビル（14号館）10階 第18会議室

最寄り駅からのアクセス地図：<http://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/access.html>

キャンパスマップ：<http://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/aoyama.html>

【ご注意】

- ・小休憩は1回だけになります。飲み物等は、事前に購入してお持ち込みになることをお勧めいたします。
- ・懇親会会場につきましては末尾をご参照下さい。懇親会の参加可否につきましては受付にてご確認ください。会場への案内につきましては研究会終了時に確認いたします。
- ・非会員の方への入会に関する案内は末尾をご参照ください。

受付開始：12時20分

開会：12時40分

総合司会 国際安全保障学会理事・総務委員長兼定例研究会小委員会委員
神谷万丈（防衛大学校教授）

開会の言葉 国際安全保障学会理事・定例研究会小委員会委員長
阪田恭代（神田外語大学教授）

会長挨拶 国際安全保障学会会長
高木誠一郎（日本国際問題研究所研究顧問）

セッションⅠ：12時50分～13時35分

- 研究報告1 「FEMA創設：1970年代の米国における危機管理組織統合の試み」
報告者 伊藤 潤（名古屋大学大学院法学研究科研究員）
討論者 村上友章（三重大学教養教育機構 特任准教授）
司会 村田晃嗣（同志社大学教授.当学会理事、定例研究会小委員会委員兼任.)

セッションⅡ：13時40分～14時25分

- 研究報告2 「テロ組織の鎮静化：LTTE（タミル・イーラム解放の虎）を事例として」
報告者 武田幸男（防衛大学校総合安全保障研究科後期課程）
討論者 竹田いさみ（独協大学教授）
司会 阪田恭代 （セッションⅢ,Ⅳ,Ⅴ 司会担当）

セッションⅢ：14時30分～15時55分

- 研究報告3 「陸軍「秋丸機関」と日本の戦争指導」
報告者 荒川憲一（東京国際大学経済学研究科講師）
研究報告4 「ノモンハン終戦外交——国境画定をめぐる交渉過程」
報告者 渡邊 公太（帝京大学文学部講師）
討論者 等松春夫（防衛大学校教授）

【休憩】15分

セッションⅣ：16時10分～16時55分

- 研究報告5 「米本土における軍事施設の持続化に向けた取組—REPIとは何か—」
報告者 鈴木 滋（国立国会図書館調査及び立法考査局海外立法情報課長）
討論者 福田 毅（国立国会図書館調査及び立法考査局外交防衛課調査員）

セッションⅤ：17時00分～17時45分

- 研究報告6 「中国の軍拡が招くセキュリティジレンマ
—空軍のパワーバランスの変化とその帰結」
報告者 東 義孝（防衛省北関東防衛局総務部付
青山学院大学大学院国際政治経済学研究科国際政治学専攻）
討論者 永岩俊道（元航空自衛隊空将.現・永岩アソシエイツ代表.当学会理事.)

閉会

レセプション 18時00分～20時00分

【謝辞】今回の会場は、当学会副会長の土山實男・青山学院大学教授に手配していただきました。ここに謝意を表します。

【第8回定例研究会スタッフ】本多倫彬会員（総務委員）、竹澤理絵会員（総務委員補佐）

レセプション会場

4月9日(土) 18:00-20:00

アイビーホール(IVY HALL) (青学会館) 「フィリア」(内個室)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷4丁目4番25号 電話03(3409)8181(代表)

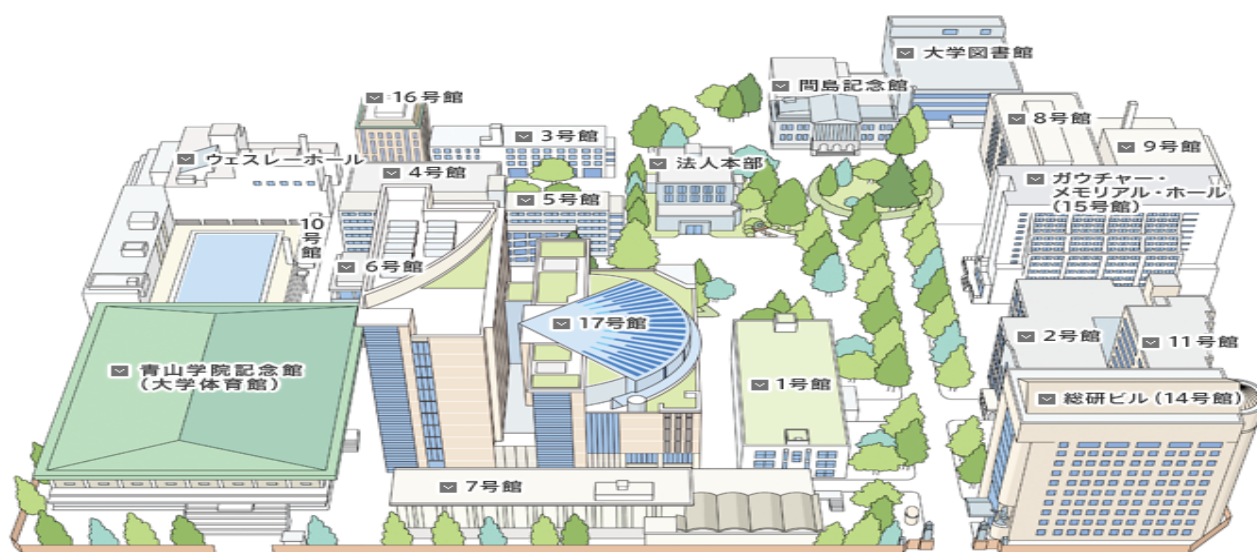
<https://www.ivyhall.jp/access/>

*会費につきまして:これまで同様、院生・若手の会員(常勤職についていない方)への優遇措置を考えております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。おおむね、一般3000-3500円、院生・若手2000円程度を予定しています。会費は会場にて承ります。

*アイビーホール(IVY HALL)へ:青山学院大「正門」より右方向(表参道方面)→最初の路地を右へ下り→右手にレセプション会場がございます。



●青山学院大学キャンパスマップ



(←表参道方面)

正門

(→渋谷方面)